

デロイト トーマツ ウェブサービス株式会社

貸借対照表

2023年5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	<b>209,811</b>	<b>流動負債</b>	<b>75,513</b>
現金及び預金	169,364	未払金	17,843
売掛金	23,408	前受金	4,400
前払費用	17,037	預り金	5,392
		未払消費税	18,292
		未払法人住民税	29,584
<b>固定資産</b>	<b>6,884</b>	<b>固定負債</b>	<b>15,400</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>3,796</b>	長期借入金	15,400
器具及び備品	3,358		
一括償却資産	437		
		<b>負債合計</b>	<b>90,913</b>
		<b>純資産の部</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,087</b>	<b>株主資本</b>	<b>125,782</b>
繰延税金資産	3,087	資本金	4,110
		利益剰余金	121,672
		繰越利益剰余金	121,672
		<b>純資産合計</b>	<b>125,782</b>
<b>資産合計</b>	<b>216,695</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>216,695</b>

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 92,953 千円

# 個別注記表

自 2022年6月1日

至 2023年5月31日

## I 重要な会計方針

### 1. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産・・・定率法

ただし、取得価額が20万円未満である備品等については、一括償却資産としております。

### 2. 収益及び費用の計上基準

営業収益は、原則として業務提供の進行に応じて計上しております。

但し、事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められない案件については、成果が確実と認められた時点で営業収益を計上しております。

### 3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税抜方式

## II 会計方針の変更に関する注記

### 1 貸倒引当金

売上債権等の貸し倒れ損失に備えるために、従来は一般債権に法定繰入率を乗じた回収不能見込み額を設定しましたが、当事業年度より計上を取りやめました。

## III 株主資本等変動計算書に関する注記

### 1 発行済株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	411株

## IV 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりです。